

学びのデザインシート（授業前）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【外国語／英語コミュニケーションⅢ】

1. 対象（実施を想定する学校・生徒の実態の概要） 3年

言われたことはきちんとこなし、意欲的に学習に取り組んでいる生徒が多い。ペアワークやグループワークなどの言語活動にも前向きである。英語の指示には支援が必要である。

2. 単元名 学んだことをふまえ、自分のことについて論理的に書いて伝える（全6時間）

3. 単元で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	情報や考えを述べるために必要となる語彙や表現を理解している。日常的な話題について自分の考え、気持ちなどを詳しく書いて伝える技能を身に付けている。
思考力、判断力、表現力等	「歴史に名を残す人物」について、学んだ内容をふまえ、複数の段落から成る文章で論理的に書いて伝えている。
学びに向かう力、人間性等	「歴史に名を残す人物」で学んだことをふまえ、自分の夢を実現するためにすることを複数の段落から成る文章で論理的に書いて伝えようとしている。

4. 本時の目標

※「5」を単元で作成する場合は省略可能です。

5. 授業展開【 本時 ・ 単元 】 ※本時または単元いずれかに○を付けてください。

<b>解決したい課題や問い</b>
※ What is your goal in the future? What will you do to reach it? あなたの夢をかなえるために何をしますか？
<b>考えるための材料</b>
1 教科書 本文（1万時間の法則） 2 音声 Beatlesが成功するためにしたこと 3 資料 やなせたかし、長友佑都 が成功するためにしてきたこと
想定される活動
※What is your goal in the future ? What will you do to reach it? という問いに対して、論理的に（ディスプレイマーカーを使う）書く。 ・30秒スピーチ：トピック「私の夢」 ・Beatlesが成功するためにしたことを聞く。 ・やなせたかしと長友佑都のRead and Tell ・「夢をかなえるために何をするか」について書く。

<b>対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）</b>
・自分の夢について30秒相手に話し続ける。 ・「Beatles」について聞いて対話する。 ・やなせたかしと長友佑都について対話する。 ・学んだことをふまえ自分のことについて書く。
<b>学習の成果（予想される生徒のあらわれ）</b>
My goal is to become an English teacher. I need three things to realize my dream. <b>Firstly</b> , I listen to English for 30 minutes. I will listen to English conversation on radio. I try it everyday because the amount of practice is very important. <b>Second</b> , I will do my best for everything. For example, Nagatomo Yuto never fall asleep during his classes when he was in high school. Like Nagatomo, my mother supports my dream, so I never forgot my mother's hard work. <b>Third</b> , I never give up my dream. At the age of 54, Yanase Takashi's talent bloomed. I learned starting ages have nothing to do with our success. I do my best to realize my dream. I try three things to be an English teacher.